



グルモール

第7号

JAPANESE SCHOOL, NEW DELHI 2023 令和5年10月31日(火)

「わかりあう」子

校長 尾後貫 智

ニューデリー日本人学校には、4つの目指す児童像があります。「よく考える子」「やさしい子」「がんばる子」そして4つめが「わかりあう子」です。10月20日に実施した「ナマステインディアデー」はこの「わかりあう子」を目指した行事です。具体的にはインドに関する様々な文化に触れることを通して、インドへの関心を高め、現地理解を深めること。そして、日本と異なる文化を認め、国際社会の一員として共に態度を育てることです。

当日は、全校児童生徒を3つのグループに分けて9つの活動体験ができる場所にローテーションを組んで回って実施しました。子どもたちはインドの古典舞踊から Bollywood ダンスのような新しいダンスなどを外部から招いた講師の先生に教わっていました。また花びらを敷き詰めデザインを床に描くランゴリやメヘンディといったインド独特のペイント、さらにはインド計算やヒンディー語体験などもしました。さらに校庭では、リキシャと馬車の試乗をしました。子どもたちは毎日よく見かけるけど、なかなか実際に乗ったことのないリキシャや馬車に乗って興奮していました。最後に昼食時には、インドのチャイと VADA (ワダ) というお菓子を保護者ボランティアの皆さんのご協力を得て、子どもたちに配膳していただき試食することができました。

限られた時間の中でとても充実したインドの文化体験ができたと思います。今回の体験を通して子どもたちが様々なインド文化に触れていくきっかけになることを期待しています。

いよいよ令和5年度も今月から後期に入りました。始業式では子どもたちに「3つの気(持ち)」を育てようと話しました。3つの気持ちとは、「やる気」「本気」「根気」です。

「やる気」何事にも興味・関心を持つと自分から進んで知りたい、やってみたいと思える。

「本気」自分の頑張りどころと思えることは、集中して取り組もう。

「根気」まず1つのことを続けてみよう。

この3つの気(持ち)は子どもたちがこれから大人になり自己実現を図るためには、まさしく「生きる力」の原動力になる気持ちだと思います。子どもたちが充実した学校生活を送れますよう職員一同取り組んでいきますので、引き続きご協力よろしくお願いたします。



トピックス



いよいよ後期日程が始まりました！

10月9日、後期始業式を行いました。本校は二期制を実施しています。始業式では校長先生より、後期の目標として「やる気・本気・根気」の3つを大切にしながら学習に取り組むようお願いがありました。

後期日程でも安全対策を万全にとりながら学校活動を行ってまいります。保護者様のご協力をよろしく申し上げます。

ナマステ！インディア★デイでの豊かなインド文化学習

10月20日は、全校児童生徒が楽しみにしていたナマステ！INDIA☆DAYでした。児童生徒は4年ぶりに制限なしで伝統的・日常的なインドの文化に触れ、精一杯楽しみながらインド文化の魅力を体験する日となりました。

本校のために指導をしてくださった講師の皆様、食文化の体験のためにご協力いただいたPTAボランティアの皆様にご心から感謝いたします。

安全対策として重点を置いている来校者IDカードの忘れもごくわずかでした。





G9 校外学習で日本大使館を訪問

10月25日、義務教育の修了が近くなったG9生徒は、キャリア学習として在インド日本大使館を訪問しました。大使公邸を見学した後、公館の会議室で若手外交官から職業についての講話を聞き、ご多忙な鈴木大使からも自分の体験をふまえたお話をいただきました。

自分の将来に役立てようと終始きちんとした姿勢でお話を聞き入る生徒たちの姿に感動しました。それぞれの進路を切り拓いていってくれるよう、今後も指導に一層力を入れたいと思います。



◆児童生徒在籍者数（10月31日現在）

	男子	女子	計
小1年	11	17	28
小2年	17	12	29
小3年	8	13	21
小4年	10	17	27
小5年	14	16	30
小6年	13	8	21
中1年	14	10	24
中2年	10	3	13
中3年	4	9	13
スーリヤ	2	0	2
計	103	105	208